

第3回総合計画審議会の主な意見と対応方向

資料3

No.	該当箇所	意見	対応方向について
1	まちづくりの目標	「重点戦略」の各施策について、「まちづくりの目標」の文章に入っているものもあれば入っていないものもある。	「まちづくりの目標」の説明文全体の修正を行う。
2	まちづくりの目標	3つの目標の文章構成としては、「こうした安心して・・・」、「こうした市内の・・・」という言葉が締めとして使われているが、一番上に記述した方が良い。	「まちづくりの目標」の説明文全体の見直しを行う。
3	まちづくりの目標	「1 子育てしやすいまち」は効果測定しにくい内容だと思うが、どのような効果測定を行うのか。	「重点戦略」は分野別計画の施策の中から関連する施策を分野横断型で設定しており、それぞれの分野別計画の進捗状況で効果測定していく。
4	まちづくりの目標 重点戦略	少子化の改善についてコメントはなく、生まれてきた子どもを育てるとのことになっている気がする。	「まちづくりの目標」の「1 子育てしやすいまち」及び「重点戦略」の「戦略1 安心して子どもを産み育てやすい環境をつくる」において、生まれてきた子どもに対することだけでなく、子どもの数を増やしていくということも踏まえており、重点的に取り組んでいく。
5	まちづくりの目標	「2 若い人が魅力を感じるまち」について、「重点戦略」の戦略2の中の施策では「⑤魅力の発信と関係・交流人口の拡大」と若者に限定をしていないので、戦略の中に「若い人」を加えるかどうかを検討すべきではないか。	「まちづくりの目標」を「2 活力あるまち」に修正するとともに、「重点戦略」の戦略2を「まちの活力を高め、人の流れをつくる」に修正する。
6	まちづくりの目標	「2 若い人が魅力を感じるまち」について、津島のありようを考えると歴史と伝統を育んできたまちということが必ず出ている。若い人のみではなく中高年もかかわっており、そこを汲み取らなくてよいのか。	「まちづくりの目標」を「2 活力あるまち」に修正するとともに、説明文の中に「歴史・文化を始めとする誇るべき地域資源を生かした魅力の発信」について記載をする。また、「将来都市像」の説明文の中に「歴史・文化」などのまちの資源を力にすることを記載をする。

No.	該当箇所	意見	対応方向について
7	まちづくりの目標	「2 若い人が魅力を感じるまち」はなぜ「若い人」としたのか。未来につなぐ津島では、外から見ると、津島の蓄積や重みを出した方が良い。ほかの市町と津島はどう違うのか、それを出すことが結果的に若い人が魅力につながり、歴史や文化の蓄積は大きな意味を持つてくる。	「まちづくりの目標」を「2 活力あるまち」に修正するとともに、説明文の中に「歴史・文化を始めとする誇るべき地域資源を生かした魅力の発信」について記載をする。また、将来都市像の説明文の中に「歴史・文化」などのまちの資源を力にすることを記載をする。
8	まちづくりの目標	「重点戦略」の「戦略3 支え合い、安心して暮らせる地域をつくる」の内容には「③地域活動の活性化」なども含まれており、まちづくりの目標「3 安心して暮らせるまち」は防災に関することだけではないので確認すべき。	「まちづくりの目標」の説明文全体の修正を行う。
9	まちづくりの目標	「3 安心して暮らせるまち」の中に、「自助・公助の取組によって」とあるが、「共助」も加えていただきたい。	「まちづくりの目標」の説明文全体の修正を行う。
10	まちづくりの目標	「3 安心して暮らせるまち」の中の「自助・公助の取組」については、共助をなぜ入れなかったか。大災害時などでは、共助が大事になってきている。	「まちづくりの目標」の説明文全体の修正を行う。
11	まちづくりの目標	「3 安心して暮らせるまち」には、災害はもちろん、防犯や治安という問題もある。	「まちづくりの目標」の説明文全体の見直しを行う。
12	将来都市像	「未来につなぐ」は何を言おうとしているのか。10年後住んでよかったと実感するということは、10年後にはじめて住んでよかったと実感できるまちということか。「未来につなぐ」のは、10年後にさらに20年、30年後につなげる意味か。	「将来都市像」を「～未来につなぐ～ 住んでみたい 住んでよかったまち 津島」に修正するとともに、説明文の修正を行う。

No.	該当箇所	意見	対応方向について
13	将来都市像	何を未来につなぐかを示すべきである。「まちの未来をつなぐためには」と書いてあり、何をどうつないでいくのか。	「将来都市像」を「～未来につなぐ～ 住んでみたい 住んでよかったまち 津島」に修正するとともに、説明文の修正を行う。
14	将来都市像	「未来につなぐ」となっているのに、「住んでよかった」と過去形となっているが、修正するつもりはないか。	「将来都市像」を「～未来につなぐ～ 住んでみたい 住んでよかったまち 津島」に修正するとともに、説明文の修正を行う。
15	都市構造のあり方	津島でのコンパクトシティ化、都市機能と生活サービスの集約化した姿について合意が取れているか。津島駅が中心として、そこだけに集約させるわけにはいかない。	策定中の都市計画マスタープランにおいてコンパクトシティ化、集約化について議論しており、過去の合併の経緯なども踏まえ、津島駅周辺のみではなく、市内をいくつかの地区に分けて集約化する方向を検討している。
16	重点戦略	「本市の主要課題」に超高齢社会について記載があるが、「重点戦略」の中で介護に関することはどこかに出てきたのか。福祉の中に入るか。漠然としすぎているのではないか。	「重点戦略」の中では、「戦略3 支え合い、安心して暮らせる地域をつくる」の施策「①医療・福祉サービス等の機能の確保」の中に介護に関することも含まれているが、その具体的な内容については、各分野別計画の中に記載している。
17	分野別計画	分野別計画の施策ごとに「関連するSDGsの目標」として、SDGsのアイコンがあるが、何を根拠にどういう経緯で検討されたのか。	「施策の方針」ごとに169のターゲットの中でどれに関連するのかを確認した上で、関連する17の目標を記載している。
18	分野別計画	分野別計画の「まちづくり指標」の設定のプロセスを教えてください。	それぞれの施策の「施策のめざす姿」の達成度を測るための指標を検討した上で設定している。
19	分野別計画 1-1健康づくり	健康づくりは概念が広く、「1-4 国民健康保険・福祉医療・国民年金」でも国保の観点から健康づくりの支援が上がっており、スポーツも健康づくりに関連する。	健康づくりは分野が広く、他の施策に関連する部分もあるため、「重点戦略」の「戦略3 支え合い、安心して暮らせる地域をつくる」の「①医療・福祉サービス等の機能の確保」において、幅広く健康に関わる取組について記載している。また、「1-1健康づくり」の「(2) 世代をこえた健康づくりの支援」の中に、「様々な場面における健康づくりの取組を促進する」ことを記載し、各施策の中で個別の取組を実施していく。

No.	該当箇所	意見	対応方向について
20	分野別計画 1-2地域医療・市民病院	市民病院の役割、経営については分かるが、それで地域医療が成り立つのか、連携や連帯という意味、責任を持つという意味で、全体が押さえられていないのではないのか。	住民の健康づくりの強化のため、「地域のかかりつけ医をはじめとする関係機関との連携・協力」について記載し、市民病院が地域における保健・医療の中心的な役割を担っていく。
21	分野別計画 1-3地域福祉・セーフティネット 1-7障がい者福祉	障がい者と障がいのある人という記述があるが、意図はあるのか。	原則として「障がいのある人」とし、制度の名称や対象者を指す場合などは「障がい者」とする。
22	分野別計画 1-5子育て支援	子育て中のお母さんの希望では公園が第一に挙げられており、施策の方針「(3)子どもが健やかに育つ環境づくり」の中で、子ども達が喜ぶような公園の整備を入れていただくとよい。	分野別計画「1-5子育て支援」の施策の方針「(3)子どもが健やかに育つ環境づくり」において、「子どもの居場所として、安全で安心して過ごすことができる児童館や公園、広場の管理に努める」ことについて記載するとともに、「4-5公園・緑地」の「(1)公園・緑地の整備と魅力向上」において、子どもから高齢者まで安心してふれあえる公園の再整備を進める。
23	分野別計画 3-2商工業・雇用・消費者対策	分野別計画で農業は1つの項目となっているが、商工業は雇用、消費者対策と一緒に施策となっている。世の中は経済から成り立っているが、商工業・雇用がひと括りとしてこの量で良いのか。	施策の方針「(1)商業の活力強化」に地域の特性を生かした商店経営の推進を行う」ことを記載するとともに、「(2)工業の活力強化」に「企業を支援するための体制を整え、ワンストップ相談及び優遇策による立地支援・活動支援を行う」ことを記載する。
24	分野別計画 3-2商工業・雇用・消費者対策	施策の方針「(1)商業の活力強化」に創業支援は入っているが事業承継も課題である。	事業承継等のセミナーの充実を図ることを記載する。
25	分野別計画 3-3観光・交流	施策の方針「(2)観光サービスの充実」に「観光協会をはじめとする・・・」とあるが、DMOの設立をめざすのであれば、その点も記載すべきである。	当面は観光サービスを充実・強化することを優先することとし、DMO設立等については今後検討を行う。
26	分野別計画 3-4環境保全	施策の方針「(3)地球温暖化の対応策と適応策の推進」の内容に適応策は入っていない。	施策の方針を「(3)地球温暖化の緩和策と適応策の推進」と修正すし、「温室効果ガスの排出抑制等を行う緩和策だけでなく、地球温暖化への影響への備えと新しい気候条件の利用を行う適応策を併せて促進する」こととし、個別計画において具体的な取組を行う。

No.	該当箇所	意見	対応方向について
27	分野別計画 3-6防災・危機管理	「施策のめざす姿」に「自分の命は自分で守る」とあるが、これは無責任な言葉ではないか。みんなの命はみんなですべて守ろうということを示すべきである。	「施策のめざす姿」に共助や公助に関する内容についても記載する。
28	分野別計画 3-6防災・危機管理	地区防災計画を策定することで、共助を進めるコミュニティの取組みをさらに進める効果になる。自助も大事であるが、それ以降は共助で生きていくようになるので、両方含めて示すようにしてほしい。	「施策のめざす姿」に共助や公助に関する内容についても記載するとともに、施策の方針「(2) 地域防災力の向上」に「地区防災計画作成の支援に努め、地域の防災力向上を図る」ことを記載する。
29	分野別計画 3-6防災・危機管理	行政として自分の命を守れない人、災害弱者をどうするのかという視点が抜けている。	分野別計画「3-6防災・危機管理」の施策の方針「(2) 地域防災力の向上」において、「災害発生時に避難行動要支援者の名簿を活用し、安否確認や避難支援がスムーズに行えるよう地域と連携した支援体制の充実を図る」とともに、「地区防災計画作成の支援に努め、地域の防災力向上を図る」ことを記載する。